西からの風

地域とセンターをつなぐ 情報便

第6号　平成30年1月1日発行

地域包括支援センター
かこがわ西
〒675-0303
加古川市志方町細工所1086番地
TEL 079-452-2097

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は地域包括支援センターかこがわ西の活動に地域の皆様をはじめ、福祉・医療に携わる皆様の多大なるご支援ご協力を賜り、誠に有難うございました。皆様のご指導のおかげで、地域で暮らす多くの方々が、健やかで　安心した生活が送れたことと厚く感謝申し上げます。

「我が事、丸ごと。」 今よく聞かれるこの言葉は「地域共生社会実現」を目指した鍵となる言葉です。 特に「我が事」という言葉は「他人」の問題を、地域の問題として、更に私達ひとり一人が抱える問題として捉えることを意味しております。

私は地域でボランティアとして活躍される人々と接する度に、真の幸せを感じます。
「我が事」として尽くすその姿は、「我が幸せ」を生んでおられるのではないかと思います。
そんな助ける人も助けられる人も幸せを感じながら暮らしていける共生社会の実現に向けて、
今後もお手伝いできればと考えております。
本年もどうぞ地域包括支援センターかこがわ西を宜しくお願い致します。

センター長　田中　英基

センターの活動報告　～さわやかな風をお届けします～

介護者のつどい「知っ得情報館」【H29.5.19、11.24】

加古川西公民館で「カラダにやさしい料理教室」を開催。日頃、介護をされている方々が参加され、ボランティアループ「ゆめの会」さんのレシピをもとに、談笑しながら、皆で助け合って料理をしました。会場には美味しい香りが満ちており、心も体も満腹の思い出になりました。

男性介護者のつどい「男気カフェ」【H.29.7.26】

大好評の料理教室、今回は男性介護者向けの企画で、簡単で美味しいおかずを作りました。

基礎から楽しく実践でき、調理が不慣れな方もすぐにコツをつかみ、皆でワイワイ言いながら料理作りを楽しみました。

献立　「和風ハンバーグ」　「スクランブルエッグ」
「きゅうりとカニカマの酢の物」

「秋の日のバス旅行」～介護者のつどい特別企画～【H29.9.4】

秋風かおる中、明石の大衆演劇場「三白館」に行ってきました。バスの中ではクイズで盛り上がり、現地でお弁当を食べたり、「魚の棚」でお買い物。その後は、いよいよ皆で観劇。役者さんたちによる、艶やかな衣装での芝居は圧巻で、笑いあり涙ありの人情劇に、訪れた20名全員が感動に包まれました。
日頃の介護のリフレッシュと、想い出に残る一日でした。

「あさがおカフェ」～おかげさまで1周年～

「あさがおカフェ」は平成28年10月にスタートした認知症カフェで、第4日曜日の10:00～12:00に志方公民館で開催されています。
地域の有志による熱い想いが形になり、毎回100名を超えるお客様で賑わっています。
珈琲専門店の美味しい飲み物とトーストのセットが格安でお楽しみいただけます。

ゆったりと過ごしてから、2階では毎回趣向を凝らした楽しいイベントがあり、笑顔が絶えない集いの場です。
大勢のスタッフが楽しみながら運営している「あさがおカフェ」にぜひお立ち寄り下さい。

『認知症カフェ』は、認知症の人やその家族、医療や介護の専門職、地域の人など、誰もが気軽に参加できる「集いの場」です。地域包括支援センターかこがわ西は、地元での認知症カフェの開店や運営を積極的にサポートしています。

サロン研修会の開催　～地域に息づく絆をつなぐ～

当センターの担当エリア内には35ヶ所のサロンがあります。このたび、志方エリアと加古川西エリアの各サロン代表者等が集まり、お茶を飲みながらサロン運営における現状や課題について話し合いをしました。

集い場には地域それぞれに思いと特徴があり、研修会参加者は「他のサロンの様子を知る良い機会になった」と有意義な時間を過ごし、「これからも一緒に頑張ろう」と、気持ちをひとつにしました。

かこがわ西「かわら版」

介護者のつどい「知っ得情報館」

○日時：　平成30年2月7日（水）　午後1時半～3時
○場所：　加古川西公民館　教養室にて

男性介護者のつどい「男気カフェ」

○日時：　平成30年3月6日（火）　午後1時半～3時
○場所：　志方公民館　第1会議室にて

出張 介護・福祉なんでも相談

日時：　毎月第2火曜日
　　午後1時～4時
場所：　志方公民館
　　（2階 研修室）

日時：　毎月第4火曜日
　　午後1時～4時
場所：　加古川西公民館
　　（2階 教養室）